

本院で泌尿器内分泌疾患の治療を受けられた

患者さん・ご家族の皆様へ

【研究課題名】

泌尿器内分泌疾患に関する後方視的研究*

*後方視的研究とは患者さんの実際の診療録(カルテ)に記録されている過去の各種の情報を遡って調査および解析し、同じ病気や症状をもつ患者の診療に役立つ情報を得る研究のことです。

【研究の対象】

この研究は以下の方を研究対象としています。

2000年1月1日～2025年4月30日までに当院で以下のような泌尿器内分泌疾患の診断・治療を受けられた方：

- ・機能性副腎腺腫(原発性アルドステロン症、クッシング症候群／サブクリニカルクッシング症候群など)
- ・非機能性副腎腺腫
- ・褐色細胞腫／パラグングリオーマ
- ・副腎皮質がん
- ・副甲状腺機能亢進症
- ・副甲状腺がん
- ・男性不妊症（内分泌異常に起因するもの）
- ・骨粗鬆症（泌尿器内分泌疾患との関連があるもの）

【研究の目的・方法について】

泌尿器内分泌疾患は多様であり、副腎、副甲状腺、性腺に関連する内分泌機能の異常が、さまざまな全身的症状や合併症を引き起こします。近年、画像診断やホルモン動態解析の進歩により、これら疾患の早期発見・治療が可能になりつつあります。

本研究では、当院において診断・加療を行った患者さんの臨床情報を後方視的に解析し、各疾患の診断精度・治療効果・予後等を評価します。これにより、今後の診療の質向上および標準化の一助とすることを目的としています。

具体的には、電子カルテおよび画像情報、検査データ、病理情報などを収集し、統計学的解析を行います。

研究期間：2025 年 7 月 24 日～2030 年 3 月 31 日

【使用させていただく試料・情報について】

本院におきまして、既に泌尿器内分泌疾患の診断・治療を受けられた患者さんの診療記録（情報）や手術で摘出した組織等を使用させていただきます。

これらの情報は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づき、個人が特定されない形に加工し、厳重に管理いたします。患者さんのプライバシーは厳密に守られます。当然のことながら、個人情報保護法などの法律を遵守いたします。

【使用させていただく試料・情報の保存等について】

摘出した組織（試料）の保存は論文発表後 5 年間、診療情報については論文発表後 10 年間の保存を基本としており、保存期間終了後は、組織（試料）は焼却処分し、診療情報については、シュレッダーにて廃棄したり、パソコンなどに保存している電子データは復元できないように完全に削除します。ただし、研究の進展によってさらなる研究の必要性が生じた場合はそれぞれの保存期間を超えて保存させていただきます。

【外部への試料・情報の提供】

本研究で収集した試料・情報を他の機関へ提供することはありません。

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

大分大学医学部腎泌尿器外科学講座 羽田 真郎

【患者さんの費用負担等について】

本研究を実施するに当たって、患者さんの費用負担はありません。また、本研究の成果が将来医薬品などの開発につながり、利益が生まれる可能性があります。万が一、利益が生まれた場合、患者さんにはそれを請求することはできません。

【研究資金】

本研究においては、公的な資金である大分大学医学部腎泌尿器外科学講座の金への寄付金を用いて研究が行われ、企業からの資金提供は受けておりません。

【利益相反について】

本研究において、研究成果に影響するような金銭的または個人的な利害関係（利益相反）は存在しません。

【研究の参加等について】

診療情報を研究に使用するかどうかは、患者さんご自身で自由にお決めいただけます。使用を希望されない場合は、以下の連絡先までお申し出ください。拒否された場合も、診療やその他の対応に不利益が生じることは一切ありません。

【研究組織】

	所属・職名	氏名
研究責任者	大分大学腎泌尿器外科学講座 教授	秦 聡孝
研究分担者	大分大学腎泌尿器外科学講座 講師	羽田 真郎

【お問い合わせについて】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住 所：〒879-5593 大分県由布市挾間町医大ヶ丘 1-1

電 話：097-586-5893

担当者：大分大学医学部腎泌尿器外科学講座

講師 羽田 真郎(はた しんろう)